

阪神・淡路震災復興計画《分野別計画》

緊急インフラ整備 3か年計画

しなやかな都市基盤の復興に向けて



Hyogo
Phoenix Plan

©Tezuka Productions

平成7年11月
兵 庫 県

もくじ

■計画策定の趣旨

■事業計画

I 緊急復興事業 2

1 主要交通施設の復興

- 1) 道路
- 2) 鉄道

2 みなと神戸の復興

- 1) 港湾機能の早期復興
- 2) 機能の充実・強化
 - (1) 港湾機能の充実強化
 - (2) 大阪湾ペイエリア機能の復興・充実を図る道路整備
 - (3) 国土幹線軸とのアクセス強化を図る道路整備

II 緊急防災まちづくり事業 4

1 被災市街地の整備

- 1) 土地区画整理事業
- 2) 市街地再開発事業
- 3) 住宅系面的整備事業

2 新しい都市核の建設

3 広域防災帯の整備

4 広域防災拠点等の整備

5 市街地防災強化街路ネットワーク形成のための街路等の整備

6 ライフラインの整備

- 1) 共同溝等
- 2) 上水道
- 3) 下水道
- 4) 情報通信システム

7 二次災害防止のための防災インフラの整備

- 1) 河川等の整備
- 2) 六甲山系等の砂防施設等の整備
- 3) 宅地の擁壁の復旧

III 戦略的基盤整備事業 8

1 道路

- 1) 被災地の広域迂回路の確保を図るとともに、淡路地域の復興を支援する高規格道路網の整備
- 2) 被災地への南北大量輸送路の確保を図る高規格道路の整備
- 3) 高速性、代替性を備えた格子型高規格道路網の整備
- 4) 格子型高規格道路網を補完するとともに、多核・ネットワーク型都市圏を支える一般幹線道路の整備
- 5) 都市圏防災幹線街路ネットワーク形成のための街路の整備
- 6) 耐震性向上のための橋梁補強

2 鉄道

- 1) 幹線鉄道の迂回ルートの強化
- 2) 被災地域の鉄道の多量化
- 3) 空港へのアクセス鉄軌道の整備

3 港湾

- 1) 港湾における防災機能の強化
- 2) 海上コンテナ輸送の多重化による港湾の相互連携

4 空港

5 河川・砂防等

IV 推進の基本的方向 10

兵庫県阪神・淡路大震災復興本部土木部土木復興局復興対策室
〒650 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL.(078)341-7711(代)